

下郷中 PTA 会報

令和6年度
後期
第100号

編集発行
下郷中学校
父母と教師の会
編集発行
会長 川又美江
編集発行
広報委員会

- PTA副会長より 一面
- 校長より 一面
- 学校行事の様子二・三面
- 子から親へのメッセージ 四・五面
- 各委員会より 六面

一年間を振り返って

副会長 河合 真紀

今年度、一年間PTA副会長を務めさせていただきました。至らない点やご迷惑をおかけしてしまつたところも多々あつたかと思いますが、会長をはじめ、PTA役員の皆様、保護者の皆様、先生方にご協力をいただきながら何とか一年間活動することができましたこと感謝申し上げます。

今年度もほぼコロナ前と変わらず学校生活や行事なども実施でき、たくさんの方で子どもたちの頑張りと笑顔を目にすることができました。役員としても親としても嬉しく思いました。また、他の保護者の皆様と一緒にできる機会も多くあり、改めて人との関わりの大切さを実感した一年でもありました。引き続き次年度も皆様との関わりを願ひながら、一保護者として学校生活や行事などに協力できればと思います。一年間お世話になりました、ありがとうございます。

一年間を振り返って

副会長 小山 さとみ

今年度、PTA副会長を務めさせていただきました。PTA会長をはじめ、PTA役員の皆様、保護者の皆様、先生方のご協力のおかげで、至らない点も多々あつたかと思いますが、無事に役目を果たすことができました事に感謝申し上げます。

今年一年をふり返ってみると、やはり心に残る行事の一つに、下中祭での生徒達の笑顔が印象に残っています。生徒全員が一丸となり、歌やダンスを一生懸命頑張る姿にとっても感動し胸が熱くなりました。

このような充実した日々を子供達が過ごせているのは、先生方の日々の指導のおかげだと思つています。今後とも、ますます子供達の笑顔溢れる毎日を過ごせるように願ひ、挨拶とさせていただきます。一年間ありがとうございました。



人が人を育てるゝ時・場・礼に寄せてゝ

校長 我妻 雄比古

下郷中学校父母と教師の会の皆様には、PTA活動にご理解と協力をいただき大変お世話になりました。また、川又美江会長様はじめ役員の皆様におかれましては、強い使命感をもって本会の発展に大きく寄与されましたことに改めて敬意と感謝を申し上げます。

さて今年度の学校運営ビジョンに掲げた本校のスローガンは「時を守り、場を清め、礼を正す」です。この言葉を理解して実践することは、学校生活はもちろん、社会で生きていく上でも欠かせないことであり、確実に身に付けておく習慣の一つであると考えます。学校は集団生活ですので、この「時を守り、場を清め、礼を正す」場面があります。私も小学校から大学まで学校生活を過ごしてきましたが、大学では私生活においても集団生活を体験しました。それは大学入学時に一年生で寮生活、二年から四年生までの三年間を合宿所で生活しました。

合宿所とは、スポーツの技術向上等を目指して、寝食を共にしながら生活する場所です。私が所属していたレスリング部は二年生から入所するのですが、二年生が輪番制で全員分の食事の準備や洗濯等をしていました。特に食事には気を配りました。スポーツ選手にとつての栄養と食事、バランスの取れた献立、主食・副菜・汁物等の準備、試合に向けてのコンディショニングを整えるための食事づくりには四苦八苦の毎日でした。人生で一番勉強したと言つても過言ではありません。

また、合宿所の建物は江戸寛政期に建造され、世田谷区では数少ない茅葺き農家と言われる古家でした。障子と襖で仕切られ、勉強机もなく、布団が積まれただけの八畳間三部屋と、五畳間、三畳間、監督は二畳間に寝起きしていました。ガラスの引き戸と障子だけの部屋は、冬になると冷たい隙間風が吹き込み、運動着や防寒具を着込んで布団に入るのですが、寒さは治まらず、早朝などは口から白い息を吹きながら寝ていました。この襖仕切りの部屋も新入生歓迎会や打ち上げ送別会シーズンともなると、宴会場となり楽しく過ごした日々は生涯忘れられるこ

とのない若き日のよき思い出となっています。

さて、本校のスローガンと私の大学時代の経験は重なることが多々あるように思います。先ず「時を守る」ですが、文字通り「時間を守る」ことです。集団生活でしたので、起床時間や就寝時間、門限が決まつており、他に迷惑をかけないように時間を守ることを意識するようになりました。時間を守るためには、先のことを考えて行動することが必要です。時間を守ることで、周りの人からの信用を得ることも出来ます。時を守る先には、必ず相手がいます。自ら時を守るということが相手を尊重することにつながつたと思います。

次に「場を清め」ですが、「掃除をする」ことです。掃除は毎日行っていますが、土曜日の練習後は大掃除でした。掃除の後に上級生によるチェックがあり、また、隅々まで丁寧に掃除しました。障子に少しでもホコリがあつたり、トイレがピカピカでなかつたりすると掃除を初めからやり直します。これも度々ありました。やり直しになると、門限までの自由時間が少なくなるので、同級生が協力し集中して取り組めたように思います。また、先輩に「トイレきれいだね!」と言われた時の気分は最高に心地よいものでした。

次に「礼を正す」ですが、「あいさつや返事をする」ことです。特に、先輩に対してのあいさつは厳しく指導されました。部活動時はもちろん、日常生活においても大きな声で、相手に伝わるあいさつとなるように心がけました。あいさつをしてくれる人、気持ちのよい返事をしてくれる人へは、好感や安心感、信頼感を抱きます。それが人と良好な人間関係をつくることにつながつたと思います。「合宿所生活」それは競技力の向上を目指すことはもちろん、社会で生きていく上で欠かせない力を育んだ場所でした。また、少々のことでへこたれない強い精神力を育ててくれた場でもありました。

結びになりますが、「人が人を育てる」という言葉があります。「時を守り、場を清め、礼を正す」その大切さを発達段階に応じ丁寧に教えたり、気づけたりするように働きかけ、社会人として活躍するための素地づくりを大切にしていければと思います。今後とも下郷中学校父母と教師の会の活動がより一層充実したものとなりますよう、ご支援・ご協力くださいますようお願い申し上げます。あいさつといたします。

下中祭

私が下中祭で一番印象深かったのは、ダンスコンテストです。本番まで、みんなでフォーメーションを何回も練習したり、細かい動きを揃えたりしました。また、二、三年生が他の学年の発表を盛り上げてくれて、最高で忘れられない思い出の一つになりました。

一年 佐藤 絆奈



今年の下中祭は私たちが入学して二回目となり、役に立て

る場面がたくさんありました。学年発表やダンス、歌の練習をみんなで協力して準備しました。二年生のときと同じように楽しかった思い出の一つになりました。

二年二組 佐藤 愛莉



私が一番印象に残っているのは有志発表のバンドです。私もメンバーのみんなもバンドを組むのが初めてで、成功できるのか不安でしたが、本番で大成功させることができました！このように良い思い出を作れたのは、メンバーのおかげです。本当にありがとうございました！楽しかった！

三年二組 藤原 心結

合唱コンクールは三年二組が今まで練習してきた成果を本番で十分に発揮することができたと思います。また、指揮者、伴奏者、合唱で三冠をとることができ、三年二組の絆を二層深め、歌に込めた思いも届けることができた最高の合唱コンクールでした。

三年二組 小山 美来



ブリティッシュヒルズ研修

私がブリティッシュヒルズ研修で楽しかったことは二つあります。

一つ目は、英語の学習です。学習では、クイズやジェスチャーゲームをやりました。特に楽しかったのは、人が文章を覚えてそれを邪魔するゲームです。二つ目は、ジェルキヤンドル作りです。容器に好きな色の粉や可愛いパーツを入れるのが楽しかったです。この二つ以外にもお昼ご飯がとてもおいしかったし、楽しかったです。二年生になってまた行くのが楽しみです。

一年一組 湯田 美漣



僕はブリティッシュヒルズに行つて、ジェスチャーゲームやスコーン作りをしました。どちらも外国人の先生が日本語を使わず、英語とジェスチャーを使い、教えてくれました。

二年二組 吉村 流音



体験活動

私が職場訪問で実感したことやおもしろかったことを二つ紹介します。一つ目は、太郎庵さんのお客さんへの思いの強さです。太郎庵さんは「お菓子で描く会津の風土」をテーマにお客さんに幸せを提供しています。私はこのお話を聞いてすごく感動しました。二つ目は、班別研修で迷子になったことでした。よく行く会津若松市で迷子になるとは思わなかったのに、新鮮な気持ちと同時に、無事にバスまで辿り着けるのか不安でした。少し遅れながらも無事にバスに乗ることができてよかったです。

一年二組 要 碧依

私は職場体験でびわのかげ保育園に行きました。びわのかげ保育園では、子どもたちとの接し方や物事の教え方などをまなびました。

また、職員の方々と話したり分からないところを聞いたりして、人とのコミュニケーションのとり方も学びました。私は将来、保育園関係の仕事に就くかどうかは分かりませんが、この職場体験で学んできたことは、将来社会に出て仕事に就いて、コミュニケーションをとる上でとても大切だと思うし、役に立つことだと思いました。

二年二組 室井 美奏



球技大会



修学旅行

僕は、修学旅行で楽しいことがたくさんありました。

まず、カップヌードルミュージアムでの出来事です。カップ麺の歴史を見たり、オリジナルのカップ麺を作ったりしてとても楽しかったです。次に、ディズニーマーシーです。班で移動し、様々なアトラクションに乗り、みんな夢の中にいるような気分でした。

多少のトラブルはありましたが、みんな楽しく良い思い出になりました。

三年二組 星 洗輝

僕が修学旅行で心に残っていることは、夜、ホテルの部屋でトランプをしたことです。三人で大富豪をして盛り上がったことが思い出です。ですが、ディズニーマーを満喫できなかったことが心残りです。寝不足が続いたことで、三日目になっても良くならず、ディズニーマーに行き、開園を待っているときから、症状が悪化してきて、入園しても、歩くことができず、涼しいところで休み、ディズニーマーに来たのに、何にも乗れなかったからです。

興奮を抑えて、体調管理をしとけばよかったと思います。

三年二組 渡部 綾太



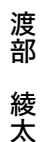
湯田 心遙

野矢 悠斗

家族へ、毎日勉強をせ
ず、遊んでばかりな自分
だけが、育ててくれてあ
りがとう。これからもし
ろいろやらかすと思うけ
ど、よろしくお願いしま
す。

悠吏

十五年間自分を育ててくれてありがとうございました。迷惑をかけてしまったことがたくさんあったけど、毎日支えてくれてとても心強かったです。これからも見守ってください。



各委員会より

生活指導委員会の活動について
生活指導委員長 阿部こずえ

一年間を振り返って

広報委員長 佐藤 順子

今年度、最後のPTA会報になります。

広報委員会では、前期と後期、二回のPTA会報を発行しました。委員会は計四回の委員会を開催し、今回も子どもたちの様子を届けることができました。

三年生の子どもたちから親へのメッセージ、普段言えない気持ちをメッセージとして伝えるのはとても良いことだと感じました。

発行にあたり、ご協力いただいた先生方や快く引き受けてくださった皆様に感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。



研修委員会の活動について

研修委員長 児山 誠子

今年度は、二つのPTA研究大会に参加しました。

一つ目は、第48回南会津郡PTA連合研究大会。二つ目は、第72回福島県PTA研究大会。二つ目は、第72回福島県PTA研究大会。二つ目は、第72回福島県PTA研究大会。

「目標を立ててやり遂げる」とは素晴らしいことではあるが、決して唯一の正解ではなく、方向を変えても構わない。寄り道や道草こそが、人生を豊かにする。困難があっても、それを大事に生かすことが重要なのだ」と教えていただきました。

今後、保護者の皆様に講演会などの情報、感想などを伝えていければと思います。

最後に、先生方、保護者の皆様、一年間ありがとうございました。



一年間を振り返って

厚生委員長 湯田 江津子

今年度も親子奉仕作業が平日の夕方の活動となりましたが、お忙しい時間の中、多くの保護者の皆様にご参加いただきました。

第一回、第二回奉仕作業で学校周りや校庭をきれいにするのができ、子どもたちが安心して学校生活を送ることができたと思います。また、作業を分担し、保護者の皆様や先生方、子どもたちと協力しながら作業できたことは短い時間ではありましたが、有意義な時間を過ごすことができたと思います。

親子と一緒に奉仕作業をすることの趣旨をご理解いただき参加してくださった保護者の皆様に感謝いたします。

そして、子どもたちが積極的に挨拶する姿や、一生懸命に作業する姿を見てとても嬉しく感じました。

最後に、保護者の皆様、先生方、一年間ありがとうございました。



編集後記

令和六年度下郷中学校PTA会報100号はいかがでしたでしょうか。二学期はたくさん行事もあり、子どもたちの写真も笑顔が多かったように思います。三年生の家族へのメッセージも本当に素直で素敵なものばかりでした。

今号の会報発行にあたり、お忙しい中ご協力いただいた皆様ありがとうございました。